

木更津市消防団だより



「總まとめ」

2013.4月号

回覧

発行元
木更津市消防団
TEL 22-0119
(消防総務課)
2013年4月発行
VOL.20



1月13日（日）午前8時30分から木更津市役所西側駐車場で行われました。式典では、消防団による消防操法演技、早出し放水演習、消防署による高所救助演技、各種表彰の授与等が行われました。消防広場では、煙体験コーナー、消防車やチーバくん・きさポンとの撮影会、お絵かきコーナーなどが開催され多くの子供たちにも喜んでもらえるイベントとなりました。

春季消防演习実施

春の火災シーズンを迎えて、複雑多様化する災害に対処するため「木更津市消防団地震災害対応マニュアル」に基づき、消防団員の参集及び広報訓練後、各部門の連携強化と指揮伝達の緻密化等をテーマに中継訓練を実施し、団員の士気高揚を図るとともに地域住民への防火思想の普及に努めることを目的としています。

○災害シミュレーション

平成25年2月17日（日）午前8時55分、千葉県東方沖を震源とする直下型地震が発生し、木更津市内は震度5強の地震を観測し、津波警報が発令され広報活動を実施、市内3箇所で火災が発生した想定で各訓練を行いました。

○参集訓練

団員は徒歩又は自転車等で詰め所に集合するとともに道路の陥没・家屋の倒壊等の周囲の被害状況の把握とその報告を行いました。

○広報訓練

津波警報発令に対応し海岸線での広報を行いました。

○火災防御訓練

市内3箇所（祇園、富来田、金田地区）の火災に対し、各部が動し連携しての中継体制の確立・放水を実施しました。

演習に際し、サイレンの吹鳴、交通規制など、周辺の皆様にはご協力いただき感謝申し上げます。

平成25年度 年間行事予定

2月16日(日)	春季消防演习	12月28日(土)～31日(火)	歳末特別警戒
1月12日(日)	木更津市消防出初式	1月10日(日)	花火大会警備
1月11日(土)	早出し放水競技大会	1月15日(木)	木更津港まつり
1月10日(日)	千葉県消防操法大会	1月10日(日)	第36回
1月9日(土)	君津支部消防操法大会	1月27日(土)	第49回
1月8日(金)	4月5日(金)	4月5日(金)	辞令交付式・役員会議
1月7日(木)	5月12日(日)	5月12日(日)	全団員研修会
1月6日(水)	7月6日(土)	7月6日(土)	第34回
1月5日(火)	7月27日(土)	7月27日(土)	第49回



平成25年度 全国統一防火標語 「消すまでは 心の警報 ONのまま」

119番の受付場所が変わりました

木更津市の119番通報は、平成25年3月5日から千葉市消防局内に新しく設置された「ちば消防共同指令センター」で受信するようになりました。

ちば消防共同 指令センターとは

千葉県北東部・南部の20消防本部の119番通報の受信や消防車、救急車の出動指令、無線管制などの通信指令業務の運用を共同で行います。

共同運用を行うことで、業務の効率化や各消防本部の連携および情報の共有が可能となり、隣接地域や大規模な災害時の相互応援体制が強化されます。

119番通報の 方法は変わりません

119番通報の方法は今までと変わりなく、消防車や救急車も木更津消防本部から出動しますが、ちば消防共同指令センターは、20消防本部からの119番通報を受け付けていますので、通報する際は必ず住所の始めに「木更津市」と市名を告げてください。



119番通報は なるべく固定電話で

住宅火災の多くは普段の生活のちょっととした火の不始末や不注意によって起っています。家族一人ひとりの心がけで、未

然に防ぐことができたはずの火災もたくさんあります。防火のポイントを知り、火事を起こさないように家族全員で確認しましょう。

家庭の防火のポイント

- ・寝たばこは絶対にやめる。
- ・吸い殻はくずかごの中にそのまま捨てない。

灰皿

- ・灰皿の吸い殻はこまめに捨て、捨てる前に必ず水をかける。

灰皿

- ・灰皿は大きく安定したものを使い、中に水を入れておく。

固定電話

- ・固定電話からの通報は、瞬時に通報場所が特定されます

携帯電話

- ・携帯電話などからの通報は機種により通報場所に誤差が発生します。より迅速な出

電話

- ・電話や来客があつたら、必ず火を止めてからコンロの前を離れる。

コンロ

- ・コンロの周囲にはフキンなどを置かない。

火を止める

- ・火を止めてからコンロの前を離れる。

・コードが重い家具の下になっていると、内部で断線し火事の原因となる。

・定期的に掃除をする。ほこりが溜まり火がつくことがあり。

・コードやプラグが古くなり傷んでいるとショートすることがある。

・家具で隠れたコンセントは定期的に掃除をする。ほこりが溜まり火がつくことがあり。

・コードやプラグが古くなり傷んでいるとショートすることがある。

・コードが重い家具の下になっていると、内部で断線し火事の原因となる。

・寝たばこは絶対にやめる。

・吸い殻はくずかごの中にそのまま捨てない。

ストーブ

・ストーブには、燃えやすいものを近づけない。（スプレー缶、新聞紙など）

・ストーブの上に洗濯物を干さない。

・必ず火を消してから給油する。

消防団員募集

あなたも参加しませんか

大切なひと自分が育ったまち

そして自分が暮らすまち、そんな

かけがえのない、大切なひと、ま

ちを守りたい。その思いがあれば、ま

消防団に参加する事ができます。

阪神・淡路大震災を初め、新潟

県中越沖地震そして東日本大震災

において、消防団は、避難誘導、

消防活動、要救助者の検索、救助

活動、給水活動、危険箇所の警戒

活動など、幅広い活動に従事しま

した。特に、日頃の地域に密着

した活動の経験を活かして、倒

壊家屋から数多くの人々を救出

しました。また、日頃の地域に密着

した活動の経験を活かして、倒

壊家屋から数多くの人々を救出

しました。こうした活動により、地域密

着性や大きな要員動員力を有す

る消防団の役割の重要性が再認

識されたと思います。



問い合わせ先
木更津市消防本部消防総務課
☎(22)0119
またはお近くの消防団まで

安心して暮らせるまちづくりをめざして「きさらづ安心・安全メール」配信中、登録はkisa.ansin@mpme.jpに空メールを送信。